

第9回京都駅八条口駅前広場エリアマネジメント会議議事要旨

日時：平成28年3月29日（火）午後1時30分～午後3時30分

場所：京都市消防局本部7階作戦室

出席者：別紙のとおり

- 議 題：1 会議開催要綱の改正について
- 2 京都駅八条口駅前広場エリアマネジメント要綱の策定について
 - 3 タクシーショットガンについて
 - 4 路線バス、送迎バス、タクシーの覚書締結について
 - 5 5月の修学旅行シーズンにおける貸切バスの対応について
 - 6 その他（拠点広場（デッキ）愛称報告、来年度予定）

1 会議開催要綱の改正について

（資料に基づき事務局から説明）

(1)各委員からの意見

※意見・質問等なし

(2)とりまとめ

- 会議開催要綱の改正について各委員から了承を得た。

2 京都駅八条口駅前広場エリアマネジメント要綱の策定について

（資料に基づき事務局から説明）

(1)各委員からの意見

- 一般乗降場について、利用者が不特定な状況で、要綱の項目を遵守してもらう手立てを考える必要がある。文章化だけでは実効性がない。
- 第7条の第4項について、路線バスの運行ダイヤの調整の部分で、この項目を運用するためにどのように解釈すればよいか。すべての運行ダイヤの調整で会議を開催するのは難しく、その辺りがわからない。文章で明記してはどうか。
- 上記について、機動的にするためにも専門委員のようなものを設けてはどうか。

(2)とりまとめ

- 一般車乗降場については、ガードマンの配置で対応するとともに、ビラ等により広報を実施している。今後の状況に合わせて追加の看板やガードマンへの指導等を実施していく。
- どのようなダイヤ改正でも報告は必須であるが、ダイヤ改正の規模・影響によって、会議を開催するかどうかは検討する必要がある。わかりやすい要綱となるよう明記することも念頭に今後検討する。

3 タクシーショットガンについて

(資料に基づき事務局から説明)

(1)各委員からの意見

- 繁忙期における、以下の3点の問題についての対応をお願いしたい。
 - ▶ 駅前が空いているにもかかわらず第2プールで混雑している問題
 - ▶ 駅前プール乗り場の客の並ぶ列の真ん中に設置されている案内看板による乗降の妨げ問題
 - ▶ 駅前プールの出口(室町八条交差点)での出庫車に対する青信号現示が短いことによる滞留問題
- 上記の問題については、何が一番影響を与えているか詳細に調べる必要がある。

(2)とりまとめ

- 第2プールの出口の問題において短い青現示による影響もあるが、油小路からの右折による滞留も問題となっていると考えられ、問題を明確にした上で改善策については今後検討していく。
- 総合案内看板の問題については、運用の改善をしていくとともに、人の並び方や誘導方法についても、状況を見ながら対応していく。
- 駅前プールの出口の問題については、どのように誘導するか現場確認の上、警察等と協議していくとともに、ドライバーの並び方の案内看板等による誘導も含め検討していく。

4 路線バス、送迎バス、タクシーの覚書締結について

(資料に基づき事務局から説明)

(1)各委員からの意見

※意見・質問等なし

(2)とりまとめ

- 覚書については、送迎バス事業者には既にお願いをしており、締結はもう間もなくである。路線バス事業者には確認してもらっている状況である。

5 5月の修学旅行シーズンにおける貸切バスの対応について

(資料に基づき事務局から説明)

(1)各委員からの意見

- 昨年秋の観光シーズンは、八条通の河原町～竹田街道間がタクシー・バスで駐車場化しており、苦情が発生しており、対策しなければまた同じ状況になるのではないかと。早急な対策が必要。
- 上記のように、八条通の河原町～竹田街道間に駐車しているバス会社は多くが他府県だと思いが、情報を伝える手段がないことが問題である。
- 工事によりプールの容量が少なくなっている状況で解決策として、空間的 or 時間的にずらす方法が考えられるが時間的な問題も含め検討する必要がある。
- 一つのマスを使用する時間もルール付けできれば良い。
- 北側の路線バスの乗降場所で5台程度捌くことはできないか。
- 工事後も容量を確保することが難しいのであれば、河原町～竹田街道間の北側は沿道利用も少ないことから駐車を許可してもいいのではないかと。

(2)とりまとめ

- 解決策は今の段階ではないが、乗降場所について歩いてもらうことや、分散化して乗降できるようにリアルタイムな情報を出す等も検討している。
- 北側の活用について、JR や京阪はこれ以上バスをいれることはできないと回答していることから、この5月までに活用することは難しい。容量を増やすことについては、運用の仕方も絡めながら複数の視点で検討していくとともに、路上への影響がない部分への分散化等も検討していく。

6 その他(拠点広場(デッキ)愛称報告, 来年度予定)

(資料に基づき事務局から説明)

(1)各委員からの意見

- みやこ夢てらす内でのホームレスの対応についても関係部署間で連携して対応・管理する必要がある。

(2)とりまとめ

- 下京市役所やその他関係部署と連携しながら引き続き対応していく。

以上